

長安城

平市白鷺町十一
發行所 睦城日報社
電話(一)
編集發行人 後藤政引
印 刷 人 丸山徳生
毎週水曜日休刊
一ヶ月三十四
一部一四

小兒科

平市古カヂ町
(縣社下)
後藤醫院

△宿直員の増員強化諸官廳
△盜難警防措置の強化非常ベルの取つけや嚴重な筵前を改革しガラス窓の補修その他

寒さの御用意に
實用屏風
特上障子紙、襖紙各種
入荷致しました

郡下供麥依然振
供出督勵班出動す

また五害の惡成績

況は依然振わぬ九月末日現在で割當數量の二万二千四十三石に對し供出數量一万十七石七割二歩であるが、一千七十一石という五十ペ供出不振の理由としては割当の過重、水害による減收セントの惡成績で、九月末日出目票八十九ペーと町村發易における補正即ち百分点となつてゐる、また最高は小名浜の五百七

漁夫の青年學級

内高産水名小

小名浜町では今月から「漁外の漁夫がこの間滞在する
夫の青年學級」を縣立小名が、過半數以上の漁夫は青
浜水產高校内で開設する。年達で、何の娛樂設備もな
いとを決定、講師には同校教いため暇つぶしに酒のみを
識及び各官公廳の専門家が町内のカフェーをめぐり歩
當りその経費一切は町で負き遊びをし事件を起す
擔することになった、このが通例となつていてるのでこ
青年學級は漁業關係者、従の余暇を利用し青年學級を
事者のみを對象としており開いて教養の向上を圖ると
十月から翌年四月までの間共に青少年補導をしようと
同港には東北や關東方面かするもの、で縣教委石城出
らのアグリ船、サンマ船な張所でも縣下初の試みであ
どの回船が停泊し六百名内ト名を及シニゴレフラ

勿來で列車追突事故

では三日割當の五千六百九十一圓を三千七百六十を突破する成績で完遂し一丁目に中止につき二番目に達せいた

金物
父屋

コム靴

福島興國ゴム工業株式會社代理店
業界最高の品質!!

今秋のトップモード
格子服地と紺黒色サージ
均一大奉仕 80圓 100圓 150圓 200圓
衣料品の店 かみや 平市二丁目
電話二五七一

立 に も 國 庫

近く當局

私立園がた保

半市八幡小路たかつき保育園では九月初めから總工費三十万圓、三十坪の遊戯場を建設。今月二十日ごろ完成の豫定であるが、同園は二十三年五月發足しけん在満才から五才までの幼児たち百二十名が四教室で六人の保母さんをかこみ毎日を過しているが雨天には遊ぶところもなくオイタの續出だつたが建物完成に依りこの悩みも解消されるワケ。一方親達の間には一人一ヶ月二百五十圓内外の費用を要するため保育料値下げの声が高く、某主婦の語るところに依れば次のようだ。「二人の子供を保育園に通學させているため家庭一切はスムースに行くが創刊當時と少しも變りませぬ、愚物であり乍ら、結局は責任者となつて了つた私は心弱くとも、ともすれば苦

夫のげん在の薄給では苦勞です、もつと安く、れば澤山の主婦が助かることでせう」と成の豫定であるが、同園は(同園事務係員談)父兄の負擔額と同額程の国庫補助があるが私保育園に對する建設、一度の遊戯場は飯野八幡社側で費用全額を負擔した、げん在の保育料では給食面でも百八十カロリーのみの攝取に過ぎず、ミルクや調味料の特配がないため更に經費がかかり神社側の補充でヤツツの積りでいる」と。

文字通り苦難の道を歩みつゝ漸くどうにか各位の御厚志により本紙もこゝまで参りました、卒直に申上ます。が眼前にはいつも大きな障害に沮まれて居ります事は創刊當時と少しも變りませぬ、愚物であり乍ら、結局は責任者となつて了つた私は心弱くとも、ともすれば苦

居る、新聞として、郡民各位の方に立ち度い、地方紙らしく中央紙の型を追わず、特異の型を産み出して見度いり度い一步でもそれに近づくことでせう」と。

私立に
も國庫補助を
近く當局に棟情

夫のげん在の薄給では一
苦勞です、もつと安くな
れば澤山の主婦が助かると存じます、御自身の支
副い得ず唯々申譯ない大

二
東
一
西
ス

診をしたところ同村内靈川さん宅の飼馬ノラ号は奇代のあはれ馬、検診の獸醫さんをケとばしかみづく騒ぎで強制検診を受けねば、どうしたもの

鶏肉=川魚
新鮮兎肉

兎肉百匁70円
大勉強で評判

平市白銀町
谷川鳥肉店

酒の店

自慢とんが
五丁目
吉田屋支店

聞こえをドーコーコードの一杯のビールの味は又格別です
世界館前スタンド紅くれない

萬年筆用
專賣特許

南町公會堂通り
眞木醫院

呼吸器病 心臓病 等には **腹心** 腎臓病

藥品と塗料各種
阿部 藥舗
平市銀座通

建家岩

式工木建築、設計、施工
式Z型コンクリート、ブロック
岩田建設工業

皮膚科	泌尿器科	性病科	診療時間	清朝名刺	膽寫印刷と
木町	市材	平	自午前八時	ス	ピ
(文化劇場ウラ)			至午后八時	印 刷	ト
郎	三	伊		市	古市
番	四	江		江	公會堂脇
電話 248	郎	江		院	